

「5G時代の建築」 “建築家が考える建築の未来”



第32回 MASセミナー

～年間テーマ：建築の祖型を考える～

18世紀に蒸気機関の発展と共に始まった第一次産業革命に続く、電気・電力が伴った第二次産業革命、デジタル技術の進展に伴う第三次産業革命、そしてインダストリー4.0のキーワードと共に語られる第四次産業革命の現代、すなわち人工知能(AI)・ロボット技術・IoT(Internet of Things)・生物学・ナノテクノロジー等々と言った多岐に渡る分野の新興技術革新を受けて、世の中の仕組みが大きく変わろうとしている現実を前に、変わって行くものは何か/変わらぬものは何か、建築家が考える建築の未来について語り合えればと思います。

また、狩猟社会(Society 1.0)・農耕社会(Society 2.0)・工業社会(Society 3.0)・情報社会(Society 4.0)と言った流れの延長にICTやIoTなどのデジタル革命により社会の在り様を再定義しようとするSociety 5.0(ソサエティー5.0)と言った文脈の中で、建築の在り方を考えて見るのも面白いかも知れません。

■ 日時： 2019年11月23日(土)

■ セミナー：14:00～16:00(受付:13:30～)

■ 懇親会：16:00～17:30(ワイン・つまみ付)

■ 参加費 セミナー無料/懇親会500円(未成年者は無料)

■ 場所：渋谷区神宮前2-3-18 JIA館1F 建築家クラブ
(地図参照。環状4号線側からは2階になります。)



【お問合せ・申込み】

TEL：03-5545-5936

MAIL：info@t-taguchi.com

(MAS担当 田口設計事務所)

【JIA 港地域会ホームページ】

www.jia-minato.jp



MASセミナーは、日本建築家協会(JIA) 港地域会の建築家たちと市民の方で語りあえるひとときを提供しています。年間テーマから導かれる各回のお題に対して、私たち其々の想いを語り、会場にこられた方のご意見もいただく双方向の会となっています。

昨年までは「みんなで考える町と建築の未来」と題して回を重ねてきましたが、今年度からのテーマは「建築の祖型を考える」としました。これは宗教学者のミルチャ・エリアーデの言葉で、超越的な起源をもちこの世の初めに啓示された慣例の規範と行動の規範ということなのです。

人と人に関係させる建築のあり方、建築の原点に想いを馳せていきたいと考えております。

主催:日本建築家協会(JIA) 関東甲信越支部港地域会 (代表 宮田多津夫)

